

令和 6 年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称		国民保養センター真名井	
位置図	地番	川島	
			
施設概要 発災当初の 状況	被害額	2,090,000,000	円
	(施設) 国民保養センター真名井、キャッスルホール、湯ったり館 災害時の状況：上記施設すべてが被災。宿泊棟については、倒壊のおそれあり		
被害状況詳細	・国民保養センター真名井（宿泊棟、事務所、食堂、厨房、ろばた焼施設等） 地盤沈下により海側に傾斜、外壁亀裂、壁面のひび割れ、躯体のずれ 厨房備品等の損傷、天井の落下 ・キャッスルホール（大ホール、会議室、天文台） 棟瓦の歪み破損、天井の落下、壁面のひび割れ ・湯ったり館 浴槽内のひび割れ、地盤沈下、機械室配管等損傷、建物：全壊判定		
復旧状況 今後の方針 (R7.2.1現在)	未復旧→解体撤去もしくは一部再建を検討中（来年度予算化） ※撤去費：約4億5千万円（建物のみ）		
写真	撮影日時	令和6年1月19日	
			